

事業評価書

補助事業名	小牧基地関連公共用施設市道元町四丁目 2 号線道路側溝整備事業						
補助事業者名	小牧市長						
実施場所	小牧市元町四丁目地内						
補助事業の成果の目標	<p>本市元町区は高齢化が進んできており、地元区から歩行者が安全な通行ができるよう本路線の改修等の要望が出されているが、約 3 5 年前に整備された道路は、舗装が老朽化し、側溝蓋の未設置箇所があり、車両及び歩行者の安全通行に支障をきたしている。</p> <p>このため、本地区内の道路整備工事を実施することにより、車両通行の円滑化と歩行者の安全を確保し生活環境の改善を図る。</p>						
補助事業の内容	工事延長 125.5m 側溝整備等 一式						
補助事業の始期及び終期	平成 27 年度						
事業費及び交付金額		27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	計
	事業費	円 11,772,000	円	円	円	円	円 11,772,000
	交付金額	4,500,000					4,500,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>側溝整備工事を行なったことで、側溝に蓋がかかり車両通行の円滑化・歩行者の安全確保が図られた。地域住民から「生活環境の改善が図られた」との意見が寄せられた。また、整備後に行なった住民へのアンケート調査においても同様の評価を得られた。</p> <p>周知については、地元区長への説明及び区内へ工事案内文書を回覧。また、工事関係者以外の市民や区民に周知するため現場工事看板と回覧文書に防衛省の交付金充当事業であることを記載し、広く地域住民に対し周知した。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも地域住民の理解を得ながら事業を実施						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額（交付金・市町村費等・その他・運用益・計）、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。